

第3回キャビネット会議提出資料

11R RC 堀田 晃平

- ① リジョン内の調和への合同例会・合同アクティビティの実施について
今までの2ゾーン体制が前期から1ゾーン化となり、今期も引き続き、クラブ間のコミュニケーション、仲間意識、協働意識の高揚を図るように合同アクティビティ、親睦ゴルフ、合同例会を行っている。
今期は新たな合同アクティビティとして「モルック体験会」を全クラブで実施した。
- ② 会員拡大10パーセントについて
期首会員 273名(定数) 2025.1月末会員数 266名(実数)
2025.6月末会員数 305名(目標) 2025.6月末会員数 270名(見込み)
- ③ リジョン内の新クラブ結成・新支部結成及び会員拡大の新たな取り組みについて
新クラブ結成については厳しい状況である。
四條畷中央LCが新クラブ支部「四條畷流れる曇」を結成。
会員拡大にアスク1例会を中心に取り組んでもらう。新入会を一つ一つ増やしていきながら、退会防止もしっかりと行う。
- ④ 特性を生かした新しいアクティビティについて
地域性や地域のイベントに関連したアクティビティを新たに実施
東大阪LC…おてらおやつクラブ、消防車寄贈。
東大阪布施LC…お手紙コンテストを実施。
東大阪菊水LC…布施ミュージックフェアでブース出店(能登半島物産販売)
東大阪楠LC…東大阪市民ふれあい祭りで日本ライトハウス盲導犬育成支援
- ⑤ 他団体との協働(共催アクティビティ)について
以下のようなアクティビティを行った。
東大阪LC…東消防署でボーイスカウトと防災訓練
東大阪布施LC…ボーイスカウトと合同清掃活動を実施
大東LC…大東市民祭り、第32回大東市躍動するこども会作文コンクール表彰式

四條啜中央 LC …四條啜社会福祉協議会共催の「ひとり親応援フードパトリー」

東大阪楠 LC…春に菜の花忌の会と種から菜の花を育て、布施高等学校周辺や 布施駅前にプランターを設置。

⑥ リジョン内の新会員の交流と育成について

合同例会やアクティビティ参加を通じて関係性を深めている。
又、若手メンバーの意見を取り入れ、リジョン内に反映していきたい。

⑦ LCIF 協力（ハーモニー100 キャンペーン）について

クラブメンバー全員が 100 ドルを満たしていないクラブもあるが、MJF1000 ドル献金の方をしているクラブもあり、全体として協力的である。

⑧ リジョン内の問題点があればお書きください。

9 クラブ中、クラブ運営に苦しんでいるクラブがいくつかあり、1 クラブの 6 月末での解散が決議された。リジョン内では、リジョン編成の必要性への声があがってきている。話し合いを各クラブに依頼しており第 3 回地区ガバナー諮問委員会の機会を利用して、リジョンにおいての意見を集約する予定。

⑨ その他特筆すべき事柄

特にありません。